

藤沢商工会議所景気動向調査「2022年10月～12月期」報告書

会員企業42社にご協力をいただき、景気動向調査を2023年1月に実施しました。
2022年10月～12月期の調査結果を報告します。

【対象期間】2022年10月～12月期

【調査時期】2023年1月10日（火）～17日（火）

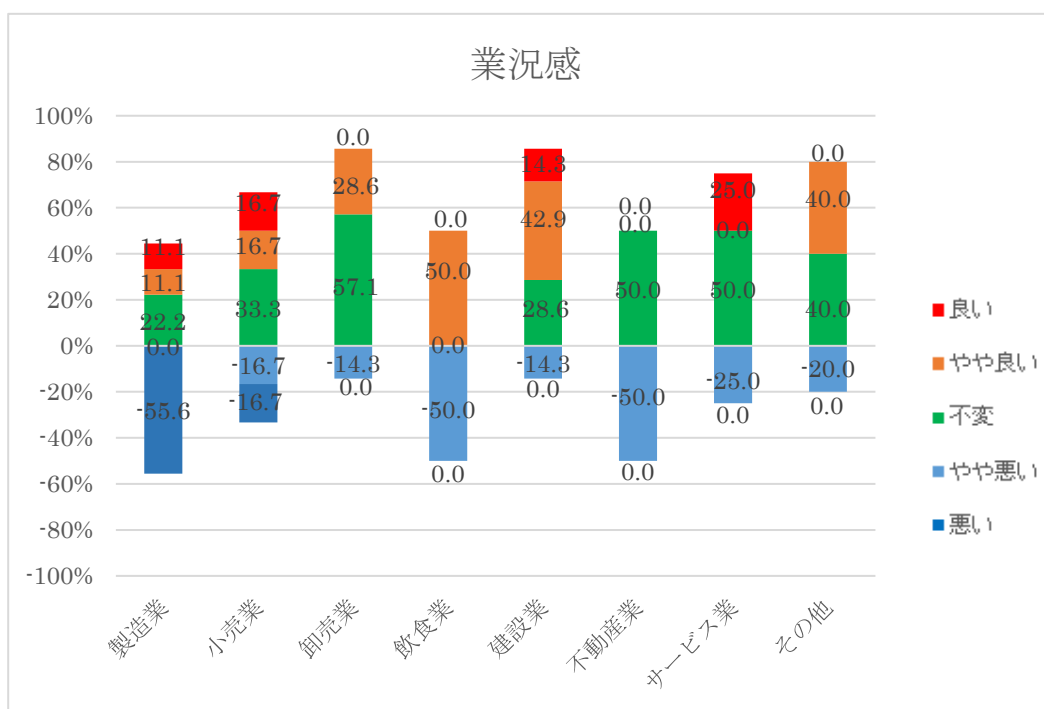
【調査方法】FAX調査（会員企業240社を対象に調査を実施。回答率は17.5%）

【回答企業】42社（内訳）製造業9件（21.4%） 小売業6件（14.2%）
卸売業7件（16.7%） 飲食業2件（4.8%）
建設業7件（16.7%） 不動産業2件（4.8%）
サービス業4件（9.5%） その他5件（11.9%）
合計42件（100%）

【従業員数】平均して8.1名（パート・アルバイトを含まない）

※当調査は、四半期毎に実施しております。

<業況感>



【製造業】「悪い」と答えた企業が55.6%と最も多く、次いで「不変」と答えた企業が22.2%となった。

【小売業】「不変」と答えた企業が33.3%と最も多く、次いで「良い」、「やや良い」、「やや減悪い」、「悪い」と答えた企業が各16.7%となった。

【卸売業】「不変」と答えた企業が57.1%と最も多く、次いで「やや良い」と答えた企業が28.6%となった。

【飲食業】「やや良い」、「やや悪い」と答えた企業が各50.0%となった。

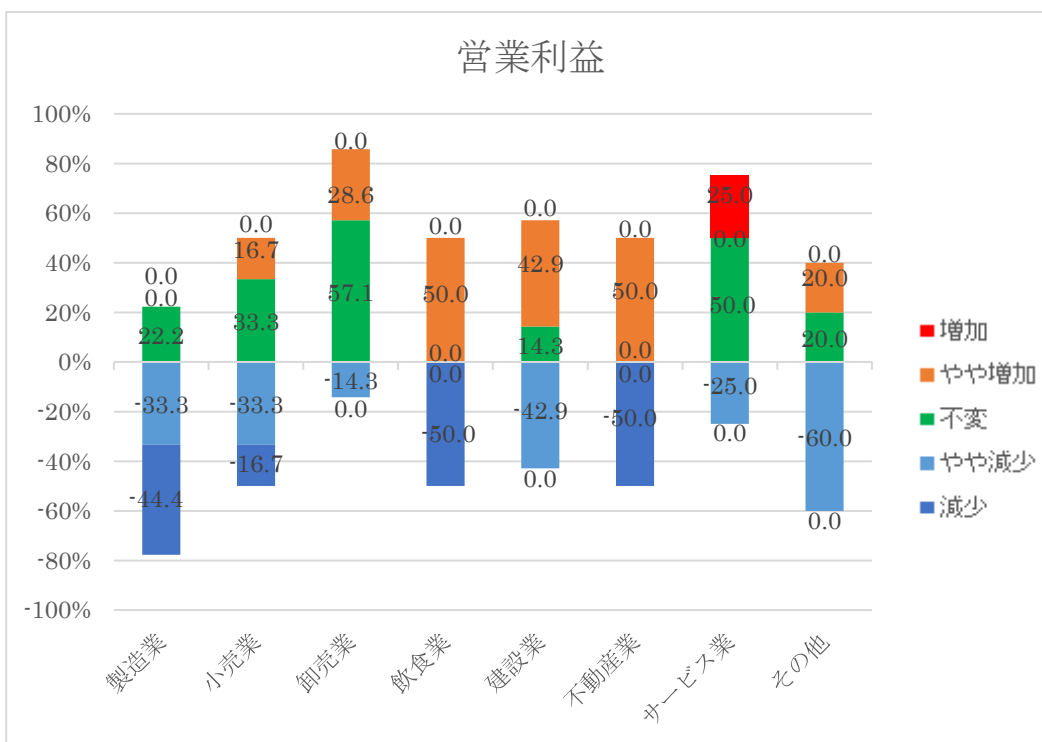
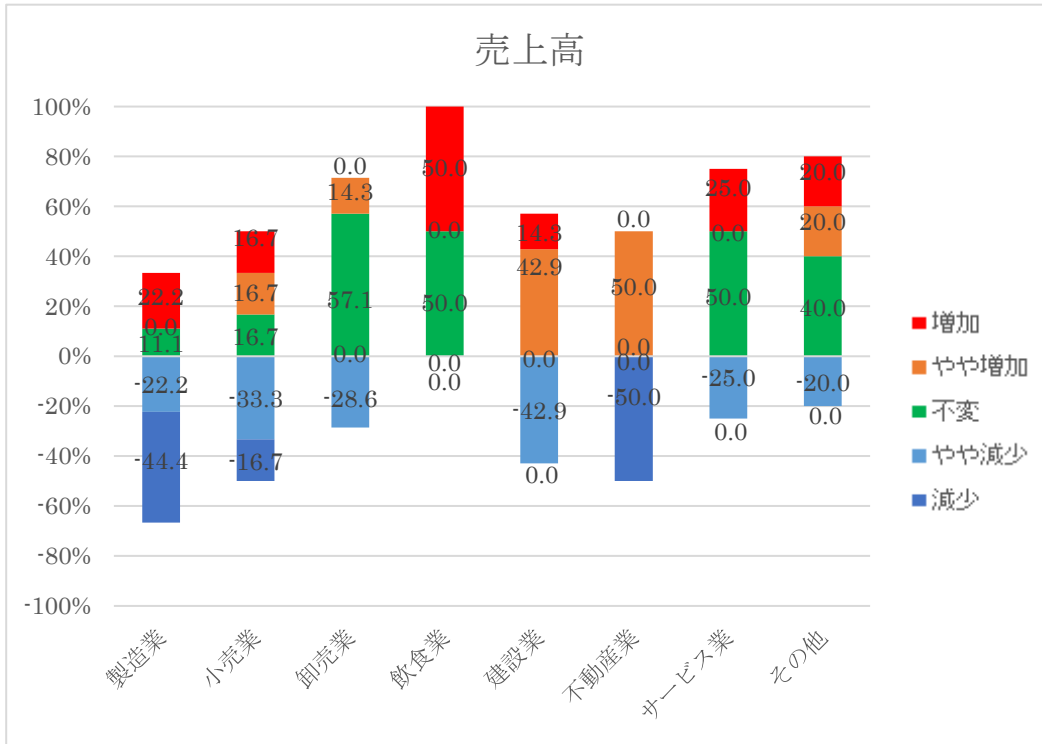
【建設業】「やや良い」と答えた企業が42.9%と最も多く、次いで「不変」と答えた企業が28.6%となった。

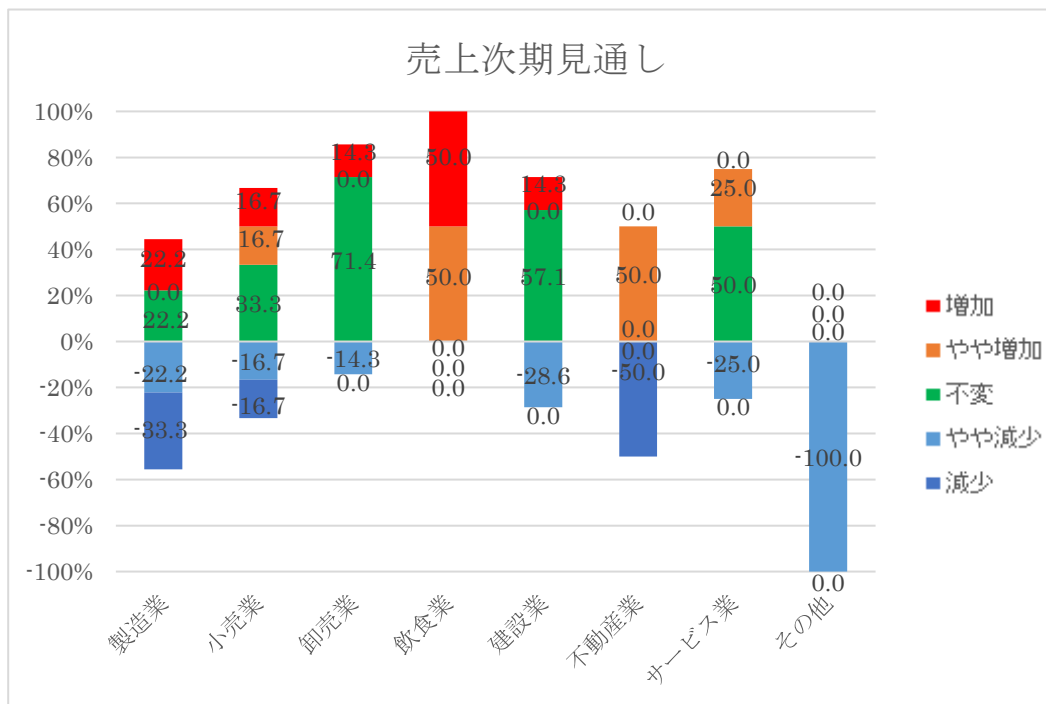
【不動産業】「不変」、「やや悪い」と答えた企業が各 50.0%となった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が 50.0%と最も多く、次いで「良い」、「やや悪い」と答えた企業が各 25.0%となった。

【その他】「やや良い」、「不変」と答えた企業が各 40.0%と最も多く、次いで「やや悪い」と答えた企業が 20.0%となった。

<売上高・営業利益・売上次期見通し>





【製造業】売上高・営業利益において、「減少」と答えた企業が各 44.4%と最も多かった。売上次期見通しにおいて、「減少」と答えた企業が 33.3%と最も多く、次いで「増加」、「不変」、「やや減少」と答えた企業が各 22.2%となった。

【小売業】売上高において、「やや減少」と答えた企業が 33.3%と最も多く、次いで「増加」、「やや増加」、「不変」、「減少」が各 16.7%となった。営業利益において、「不変」、「やや減少」と答えた企業が各 33.3%と最も多く、次いで、「やや増加」、「減少」と答えた企業が各 16.7%の結果となった。売上次期見通しにおいて、「不変」と答えた企業が 33.3%と最も多く、「増加」、「やや増加」、「やや減少」、「減少」と答えた企業が各 16.7%となった。

【卸売業】売上高において、「不変」と答えた企業が 57.1%と最も多く、次いで、「減少」と答えた企業が 28.6%、「やや増加」と答えた企業が 14.3%となった。営業利益において、「不変」と答えた企業が 57.1%と最も多く、次いで、「やや増加」と答えた企業が 28.6%となった。売上次期見通しにおいて、「不変」と答えた企業が 71.4%と最も多く、次いで「増加」、「やや減少」と答えた企業が各 14.3%となった。

【飲食業】売上高において、「増加」、「不変」と答えた企業が各 50.0%となった。営業利益において、「やや増加」、「減少」と答えた企業が各 50.0%となった。売上次期見通しにおいて、「増加」、「やや増加」と答えた企業が各 50.0%となった。

【建設業】売上高・営業利益において、「やや増加」、「やや減少」と答えた企業が各 42.9%と最も多かった。売上次期見通しにおいては、「不変」と答えた企業が 57.1%と最も多く、次いで「やや減少」と答えた企業が 28.6%となった。

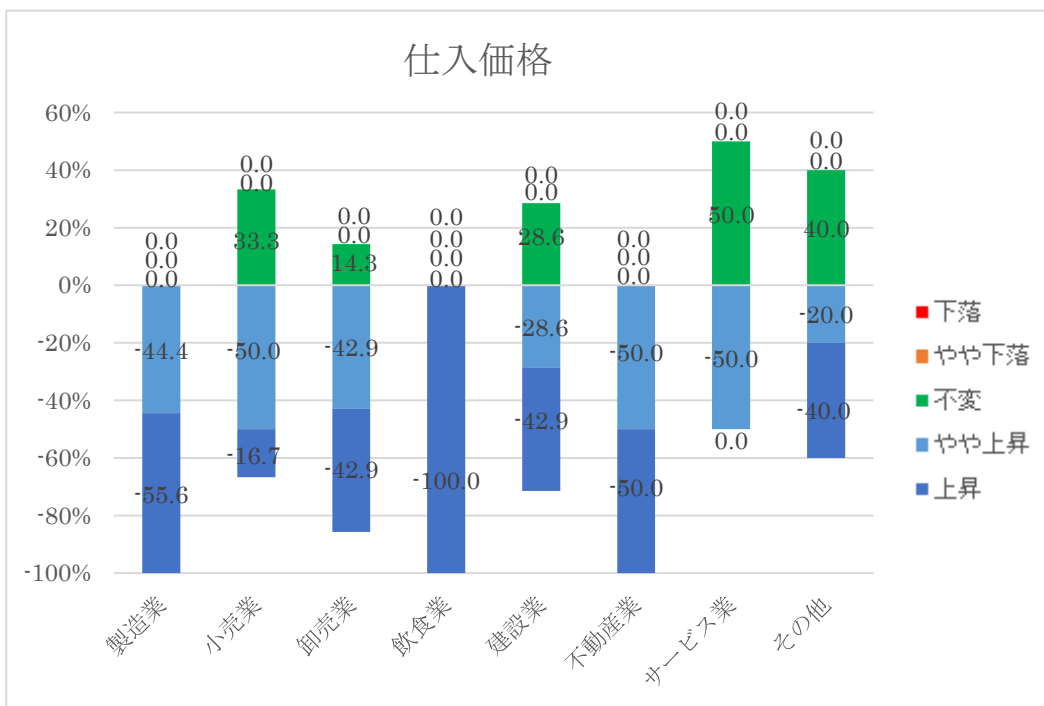
【不動産業】売上高・営業利益・売上次期見通しにおいて、「やや増加」、「減少」と答えた企業が各 50.0%となった。

【サービス業】売上高・営業利益において、「不変」と答えた企業が各 50.0%と最も多く、次いで「増加」、「やや減少」と答えた企業が各 25.0%となった。売上次期見通しにおいては、「不変」と答えた企業が 50.0%と最も多く、次いで「やや増加」、「やや減少」と答えた企業が各 25.0%となった。

【その他】売上高において、「不変」と答えた企業が 40.0%と最も多く、次いで「増加」、「やや

増加、「やや減少」と答えた企業が各 20.0%となった。営業利益において、「やや減少」と答えた企業が 60.0%と最も多く、次いで、「やや増加」、「不変」と答えた企業が各 20.0%となった。売上次期見通しにおいては、「やや減少」と答えた企業が 100%となった。

<仕入価格>



【製造業】「上昇」と答えた企業が 55.6%と最も多く、次いで「やや上昇」と答えた企業が 44.4%となった。

【小売業】「やや上昇」と答えた企業が 50.0%と最も多く、「不変」と答えた企業が 33.3%、「上昇」と答えた企業が 16.7%となった。

【卸売業】「やや上昇」、「上昇」と答えた企業が各 42.9%と最も多く、次いで「不変」と答えた企業が 14.3%となった。

【飲食業】「上昇」と答えた企業が 100.0%となった。

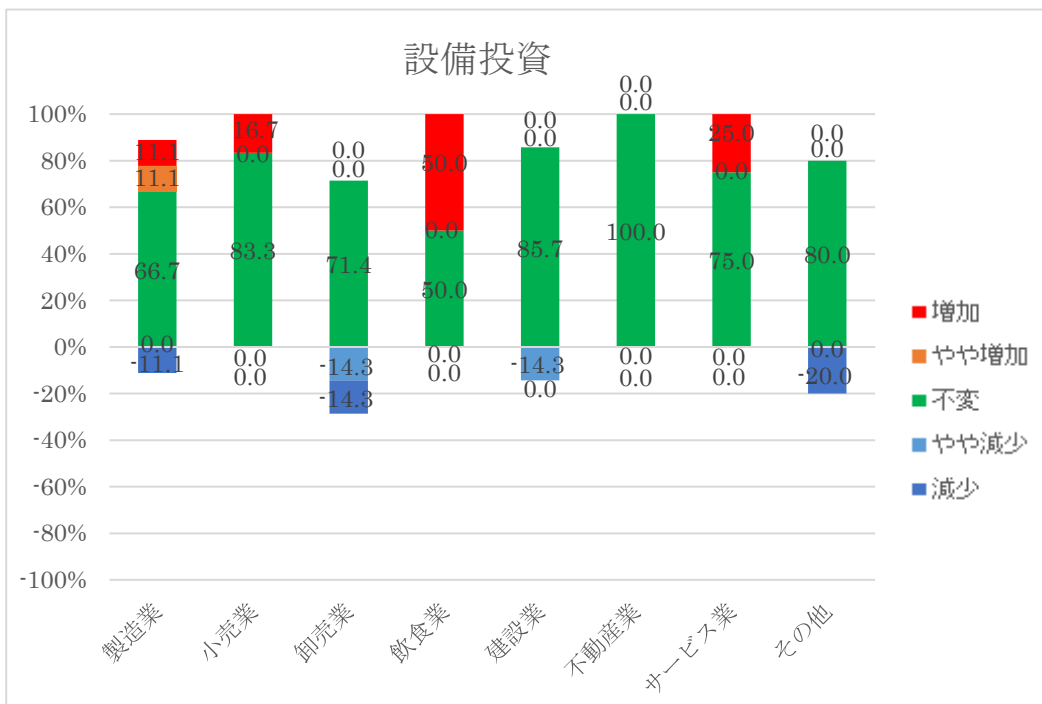
【建設業】「上昇」と答えた企業が 42.9%と最も多く、次いで「不変」、「やや上昇」と答えた企業が各 28.6%となった。

【不動産業】「やや上昇」、「上昇」と答えた企業が各 50.0%となった。

【サービス業】「不変」、「やや上昇」と答えた企業が各 50.0%となった。

【その他】「不変」、「上昇」と答えた企業が各 40.0%と最も多く、「やや上昇」と答えた企業が 20.0%となった。

<設備投資>



【製造業】「不変」と答えた企業が 66.7%と最も多く、次いで「増加」、「やや増加」、「減少」と答えた企業が各 11.1%となった。

【小売業】「不変」と答えた企業が 83.3%と最も多く、次いで「増加」と答えた企業が 16.7%となった。

【卸売業】「不変」と答えた企業が 71.4%と最も多く、「やや減少」、「減少」と答えた企業が各 14.3%となった。

【飲食業】「増加」、「不変」と答えた企業が各 50.0%となった。

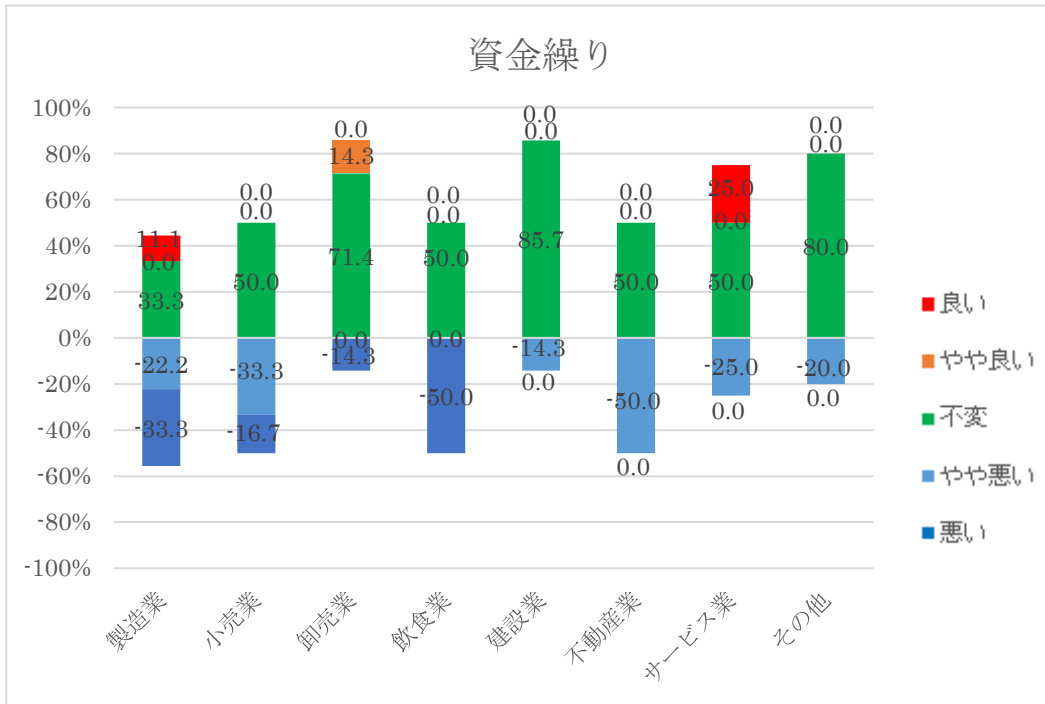
【建設業】「不変」と答えた企業が 85.7%と最も多く、次いで「やや減少」と答えた企業が 14.3%となった。

【不動産業】「不変」と答えた企業が 100%となった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が 75.0%と最も多く、次いで「増加」と答えた企業が 25.0%となった。

【その他】「不変」と答えた企業が 80.0%と最も多く、「減少」と答えた企業が 20.0%となった。

<資金繰り>



【製造業】「不変」、「悪い」と答えた企業が各 33.3%と最も多く、次いで「やや悪い」と答えた企業が 22.2%となった。

【小売業】「不変」と答えた企業が 50.0%と最も多く、次いで「やや悪い」と答えた企業が 33.3%となった。

【卸売業】「不変」と答えた企業が 71.4%と最も多く、次いで「やや良い」、「悪い」と答えた企業が各 14.3%となった。

【飲食業】「不変」、「悪い」と答えた企業が各 50.0%となった。

【建設業】「不変」と答えた企業が 85.7%と最も多く、次いで「やや悪い」と答えた企業が 14.3%となった。

【不動産業】「不変」、「やや悪い」と答えた企業が各 50.0%となった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が 50.0%と最も多く、次いで「良い」、「やや悪い」と答えた企業が各 25.0%となった。

【その他】「不変」と答えた企業が 80.0%と最も多く、次いで「やや悪い」と答えた企業が 20.0%となった。

<最も直面している経営課題> ※複数回答

業種	内容
製造業	エネルギー・原材料等高騰 21.7%
小売業	エネルギー・原材料等高騰、人件費増加、管理経費の増加、事業承継 各 14.3%
卸売業	エネルギー・原材料等高騰 31.3%
飲食業	エネルギー・原材料等高騰、従業員の確保難 各 33.3%
建設業	エネルギー・原材料等高騰 31.6%
不動産業	エネルギー・原材料等高騰 33.3%
サービス業	エネルギー・原材料等高騰 30.0%
その他	エネルギー・原材料等高騰 26.7%

以 上